

## 倫理審査委員会議事

1. 日時 平成28年11月17日(木) 15:20 ~ 15:48  
2. 場所 ミーティングルーム  
3. 出席者 特命副院長、精神科医師(長嶋先生)、事務部長、薬剤科長、看護部長、矢崎外部委員、三好外部委員、庶務班長(書記)

※委員の3分の2以上の出席がありましたので委員会を開催

### 4. 要旨

- 1) 課題名 覚醒剤使用障害の任意入院患者にみられる治療意欲の変化について(申請者:看護師(10病棟) 板倉 未希)

申請者

○ 倫理審査申請書に沿って説明。

委員

○ 対象者ですが、入院時にどのように判断するのですか。

申請者

○ 入院時に医師が幻聴、幻覚がないと判断した場合であれば、対象として考えております

委員

○ 一般的に精神病というとうつ病だろうが神経症だろうが、場合によっては覚醒剤使用障害が精神病なので、このような記載は、合併症は曖昧になって、逆に覚醒剤使用障害以外の精神病はないと判断したというわけではないのですよね。

申請者

○ 精神病性の症状が消失していないという判断です。

委員

○ 対象数が少ないと誤差が大きく生じると思うのですが、いかがでしょうか。

申請者

○ 院内発表までに完了できる人数としました。今後継続して人数を増やしたいとは考えております。

委員

○ 6人のスコアを取ってそれで終わりですか。最終的な結論はどうするのですか。

申請者

○ 今回の研究では、やる気が下がる時期を明確にできればと考えております。次の段階で、どうアプローチするか継続研究していければと思っております。

委員

○ その点を書いてあると分かりやすいと思います。この後、どう解析してくのかといったところです。やる気スコアは全体的なやる気ですが、この研究は治療の意欲を見たいのですか。

申請者

○ 的を絞った方が良いですか。

委員

○ 全体的な意欲を見るのであればこれで良いと思いますが、治療意欲とちょっと違うところがあると思います。無記名でアンケートを行って、点数だけ取ると言うことですか。

申請者

○ はい。

委員

○ 倫理的には問題ないと思います。

申請者  
○ 今のところを書き直します。  
委員  
○ 研究期間が曖昧です。通常は倫理委員会承認後いつまでと書いております。  
申請者  
○ 直します。  
委員  
○ 目的等を整理して承認することによろしいでしょうか。  
委員  
○ どういう形で承認を得る形にしましょうか。  
委員  
○ 訂正してもらって、（委員長に）一任して貰えれば確認します。

2) 課題名 認知症患者における行為・心理症状に対する介入の効果（申請者：看護師（5病棟） 塚本 泰一）

申請者  
○ 倫理審査申請書に沿って説明。  
委員  
○ 端的に散歩をしてどうなのかといったことでしょうか。  
申請者  
○ 睡眠のリズムが取れている患者が少ないので、薬の投与では、高齢の患者であるので薬が効きすぎたり、難しい面があります。  
委員  
○ 今回は散歩をしてどうなるかを見たいのですか。  
申請者  
○ 散歩と日光浴と外耳リズムを整えることの3つのパターンを入れて、取り組んでいきたいと考えています  
委員  
○ 目標症例数はどれ位ですか。  
申請者  
○ 10人程度を目標としております。  
委員  
○ 2018年までに認知症患者がいるかということが考えられます。  
申請者  
○ 期間に関しては、1ヶ月半分の予定ですが、今年度中に行いたいと考えております。  
委員  
○ 途中で転院や死亡した場合はどうするのですか。  
申請者  
○ 除外します。  
委員  
○ 散歩やラジオ体操ですが、途中でできなくなった場合、本人に関係なくやらせる感じでしょうか。  
申請者  
○ そうです。  
委員  
○ 認知症の同意書はどうするのですか。  
申請者  
○ 本人の同意が難しい場合もありますので、主治医と看護師で判断して、評価を行って、家族の方にも同意書を得ます。  
委員

- 今後院外で発表するのですか。  
申請者  
○ 国病学会で発表する予定ですが、今のところは院内発表です。

3) 課題名 精神科社会復帰病棟入院中の喫煙患者への禁煙意識向上の取り組み (申請者: 看護師 (1-1病棟) 松村 みほ)

- 申請者  
○ 倫理審査申請書に沿って説明。  
委員  
○ 結果の公表予定の3月24日の設定根拠はあるのですか。  
申請者  
○ この看護研究の発表会 (院内) の日となります。  
委員  
○ 1ヶ月以内で研究機関を設定したのはなぜですか。  
申請者  
○ 時間を短く設定しております。かえって長いと患者が嫌がると思ったからです。

【審査結果】

- 1) 議題 覚醒剤使用障害の任意入院患者にみられる治療意欲の変化について承認してよろしいか。  
→研究目的等を整理して承認とする。
- 2) 議題 認知症患者における行為・心理症状に対する介入の効果承認してよろしいか。  
→異議なし (承認)
- 3) 議題 精神科社会復帰病棟入院中の喫煙患者への禁煙意識向上の取り組み承認してよろしいか。  
→異議なし (承認)

以 上